■令和４年度　新治里山公園　事業報告書

(様式1)

１．施設概要

公　園　名	新治里山公園
所　在　地	横浜市緑区新治町 887
公園面積、公園種別	15,497 ㎡　　総合公園
主な施設	主屋、長屋門、釜屋、土蔵、納屋、外便所、主屋前庭、栗林、竹林、ハーブ園、管理棟、体験棟(つどいの家)、遊水池、水路、など
特　徴	・長屋門と土蔵が市認定歴史的建造物に指定されている。 ・旧奥津邸を除く公園の敷地が風致地区に指定されている。 ・新治市民の森に隣接し、「新治市民の森愛護会」を中心とした樹林地保全活動、「新治谷戸田を守る会」による水田耕作活動、梅田川での周辺住民を中心とした「梅田川水辺の楽校協議会」などの市民活動が活発に行われている。 ・地元農家の集まりである「新治恵みの里発展会」が毎週土曜日につどいの家で朝市を開いている。
公園開園日	平成 21 年 4 月 24 日(旧奥津邸エリア) 平成 24 年 4 月　1 日(旭谷戸広場エリア)

２．指定管理者概要

指定管理者名	特定非営利活動法人　新治里山「わ」を広げる会
代表者名	代表理事　　原　洪
所在地	横浜市緑区三保町 930-24 ﾌｫﾚｽﾄﾋﾙｽﾞ三保 1-508 (ただし連絡窓口は緑区新治町 887)
指定管理期間	2019 年(平成 31 年)4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	2009 年(平成 21 年)4 月 1 日

(様式 2)

１．管理運営体制（事業計画書様式２）の報告

新治里山公園の拠点施設のテーマを『里山を舞台に人・地域・自然の縁を育むビジターセンター』と掲げており、また3つの「わ」(人と人の和・地域の輪・自然の環)をつなぐ・広げることを取り組みの礎としている。

当年度も引き続き新型コロナウィルス感染症拡大防止対策を適切に行いつつ業務を遂行した。職員 2 名が職場外で感染、他に家族が罹患し濃厚接触者になった職員もいたが、人員に余裕がない状態にもかかわらず全員の協力によって乗り切ることができた。

(様式 2)

２．利用促進・市民協働等（事業計画書様式３）の報告

感染症防止対策に十分配慮しながら室内イベントはほぼ再開、公園評議会の開催、地元消防団との訓練、近隣小学校への授業協力の再開、秋には多くのボランティアや協力団体とともに「にいはる里山秋まつり」を開催することができた。また、地元農家のイベント、高齢者・重度身体障害児が参加するイベント等に協力し、実施できた。

近隣の子どもたちは放課後に遊びに来ることが定着しており、職員は見守りも含め、「地域の縁側」(他団体とのハブ的機能も有する)の役割を心がけた。

「新治里山ごよみ」は新治町・十日市場町は自治会に直接持ち込み、十日市場中学校の全数配布は取りやめ、近隣小学校への世帯数配布、区内全小学校(教師数)への郵送配布に切り替えた(5,500 部→4,500 部)。近年はHPの閲覧により情報を得る方が増加傾向にある。

防犯対策として、地域の見守りと警察への協力を速やかに対応できるように防犯カメラの性能を上げた。

苦情要望については四半期ごとに主だったものを対応とともに掲示、駐車場の要望は近隣の駐車場を紹介し、駐車場計画について公園緑地整備課に提案した。

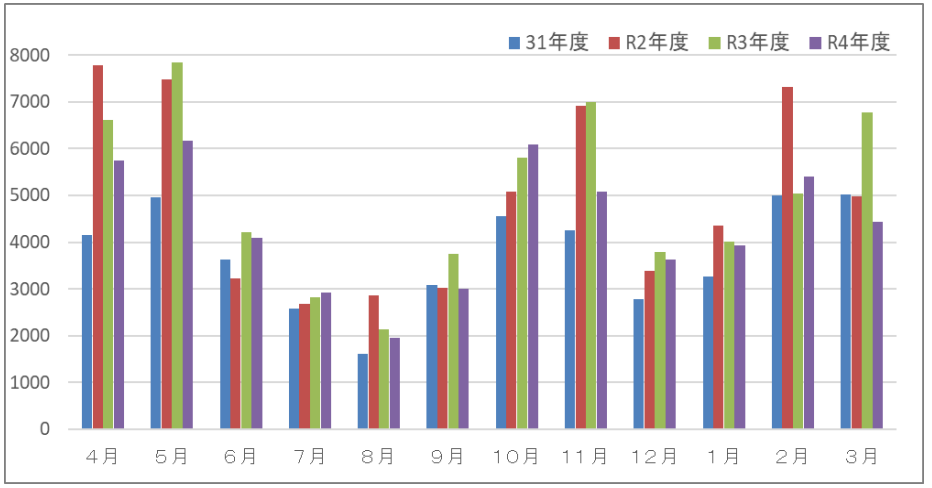
(様式２)

３．維持管理（事業計画書様式４）の報告

コロナ禍により、交流や安全･安心･快適な利用の難しさもあったが、いつもきれいであることを基本とし、“おもてなしの空間づくり”に努めた。 感染症防止対策ガイドラインに基づいた消毒作業や制限等行いつつ日々の清掃活動を行った。室内利用が徐々に再開したことに伴い、作業確認表の更新をすすめた。

月１回「利活用から見た管理ガイドライン」を職員全員で見直すなど、管理水準の維持向上も意識した。毎日、作業確認表で日常管理のチェックを行い、園地の植物管理は月１回作業計画会議で作業の進捗と予定、またその意義などを確認しながら適切に管理作業を実施した。隣接地の高木の枝折れが再度発生し、立入を制限。前庭のケヤキは 60%ほどの枝下ろしを業者委託で実施。開園以来の修繕が横浜市によって行われた。一級建築士による定期点検のほか、スタッフ研修として全員が定期点検に参加し、日々の巡視点検に活かした。今年度は提案していた行政による修繕も実現した。

(様式３)**参考：４年間の月別来訪者数**



(様式３)**来訪者数・利用状況**

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年合計
旭谷戸広場総数		4,672	4,804	3,393	2,411	1,643	2,528	5,249	3,965	2,962	2,707	3,273	3,203	40,810
旧奥津邸総数		1,073	1,369	706	507	305	478	830	1,120	657	1,223	2,133	1,225	11,626
新治里山公園総数　（人）		5,745	6,173	4,099	2,918	1,948	3,006	6,079	5,085	3,619	3,930	5,406	4,428	52,436
内　訳:														
大人		3,947	3,984	1,975	1,442	1,183	1,617	2,805	2,301	1,935	2,287	3,313	2,635	29,424
中学生以下		1,044	1,223	1,093	631	362	718	2,096	1,082	901	596	999	1,171	11,916
「わ」の会イベント･部会･会議		149	375	205	65	76	131	204	912	179	693	469	148	3,606
地域関連団体活動		273	224	436	464	0	186	554	321	288	97	234	92	3,169
園内ボランティア活動		262	297	337	250	184	292	370	316	226	139	256	233	3,162
その他（来客等）		70	70	53	66	60	62	50	153	90	118	135	149	1,076
合　計（人）:		5,745	6,173	4,099	2,918	1,948	3,006	6,079	5,085	3,619	3,930	5,406	4,428	52,436
他団体利用	件数	8	7	3	1	2	2	17	7	2	1	7	2	59
	人数	558	552	331	33	54	146	1,312	405	313	25	329	82	4,140

（様式 4）

令和４年度修繕実績（※指定管理者が実施したもののみ記入）

修繕年月日	修繕箇所	金　額	委託業者名または直営かの記載
R4.4.18	旧奥津邸主屋ガラス戸戸車交換		直営（職員）
R4.5.17～24	特殊樹木剪定	160,600 円	山十四造園
R4.5.21	刈り払い機修理	5,192 円	GME（株）
R4.6.30	つどいの家エアコン修理（室外機回路清掃）	点検込み	三菱電機ﾋﾞﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ
R4.7.5	センサー不具合　交換		SECOM
R4.7.15	一輪車タイヤ交換		直営（職員）
R4.7.27	旧奥津邸北斜面グレーチング設置	5,380 円	直営（職員）
R4.7.30	旧奥津邸主屋網戸　戸車交換		直営（職員）
R4.8.1	長屋門北室鍵交換		直営（職員）
R4.8.4	刈り払い機点検修理	6,450 円	GME（株）
R4.8.5	主屋洗濯機不具合（修理を試みたが治せず）		直営（職員）
R4.9.30	旧奥津邸エアコン修理（ドレンポンプ交換）	51,700 円	三菱電機ﾋﾞﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ
R4.10.31	刈り払い機修理点検	6,025 円	GME（株）
R4.11.18～22	特殊樹木剪定	228,800 円	山十四造園
R5.1.17、24	ケヤキ剪定	239,800 円	山十四造園
R5.2～3 月 1 回 2h×8 回	旧奥津邸障子張り替え・網戸修理		直営（ボランティア）
R4.4、R5.2～3 月 1 回 1h×9 回	旭谷戸広場・旧奥津邸ベンチ塗装		直営（ボランティア）
合計		703,947 円	

（様式５）

令和４年度増減備品一覧（※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入）

品　名	形状・その他	単価　（円）	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
防犯カメラ	SECOM	月額8,800円（5年間）	1	R4.9.16			地域防犯

（様式６）

１．苦情要望対応報告

	年月日	内　容	対応結果
1	R5.10～11月	園内の栗･柿を売ってほしい、食べたい。(3件)	近隣農家で販売しているため、こちらでは販売はせず、イベントに利用している旨を伝えた。
2	R5.11～12月 R6.1月	旧奥津邸主屋の部屋を貸し切りたい、パーティがしたい。(3件)	コロナ禍では見学のみの短時間利用とさせていただいている。また、公園施設は優占使用ができないため、他の来訪者も見学できるようにしておく。
3	R5.10～11月 R6.1月	室内で食事がしたい(3件)	コロナ禍で室内での食事はご遠慮いただいています。
4	R5.9月	Free-Wifi　入れてほしい(5件)	その予定はありません。
5	R6.2月	つるし雛、竹かごなど注文したい(2件)	ボランティアで製作しているので、注文販売は受け付けていません。
6	R6.1月	つどいの家が寒い。エアコンつけてほしい	つどいの家の土間は、雨風を避ける施設のため冷暖房設備はありません。
7	R6.2月	「旬の里山探訪」を平日でなく土日にも開催してほしい	ボランティアで運営しており、都合上平日（第１水曜）となっています。
8	通年	駐車場はないんですか？　あるとよい(139件)	十日市場の商業施設、近隣の有料駐車場、市民の森駐車場を案内している。

２．事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	R4.8.7	道草広場のベンチ、延焼の痕跡、ゴミの散乱	消防署と警察へ連絡、警察による検証が行われた。
2	R5.1.10	奥津階段とその横の竹林に火遊びの痕跡	延焼などはなかった。消火を確認し北部公園緑地事務所に報告。 警察には報告せず。
3	R5.2.23	道路に血痕	警察に連絡。防犯カメラの映像で前日の夕方に転倒した方があったことを確認。　事件性はないと判断された。

（様式 7）

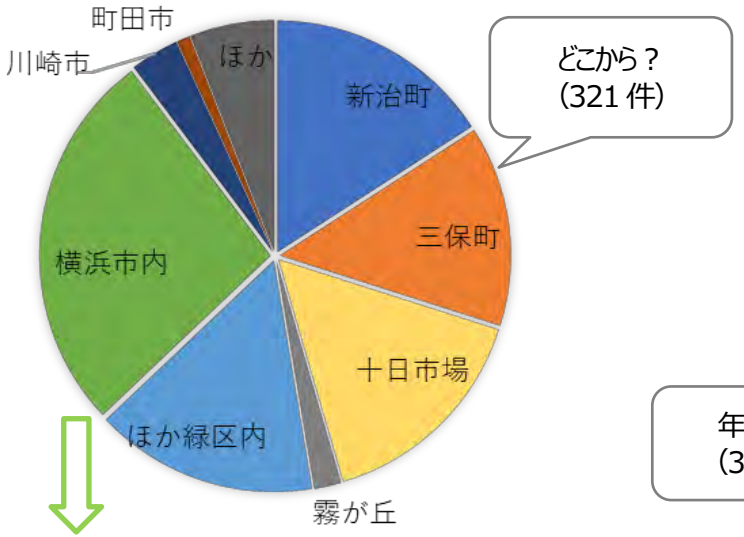
利用者アンケート結果

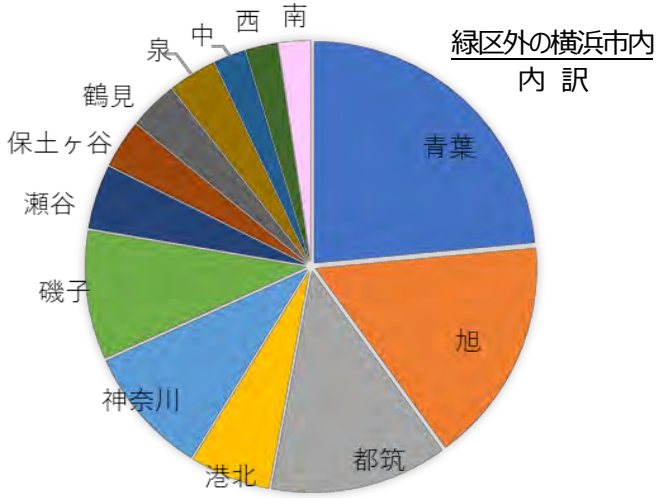
一般来訪者　　：　216 件（有効：195 件）

イベント参加者：105 件（有効：101 件）

※有効はすべての項目に記載があったものですが、
各項目別の集計ではその限りとしていません。

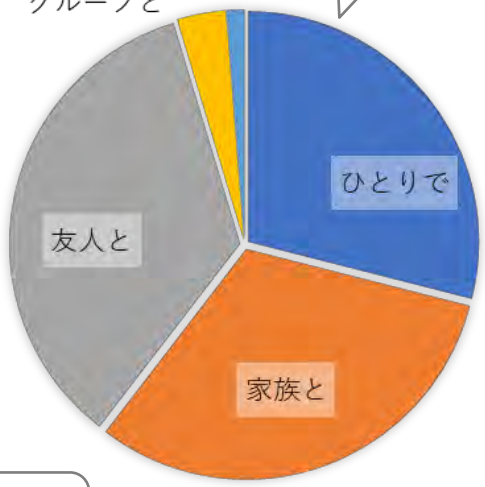
どこから？
（321 件）



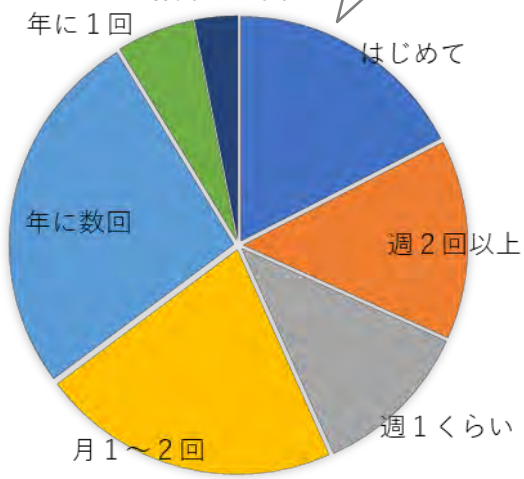


緑区外の横浜市内
内　訳

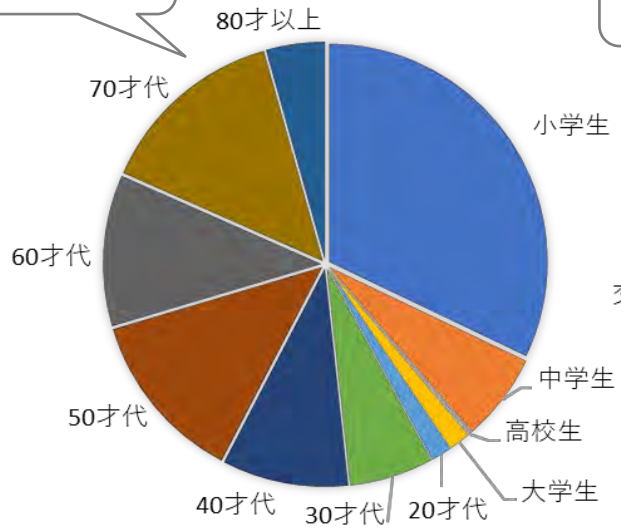
今日は誰と？
（321 件）



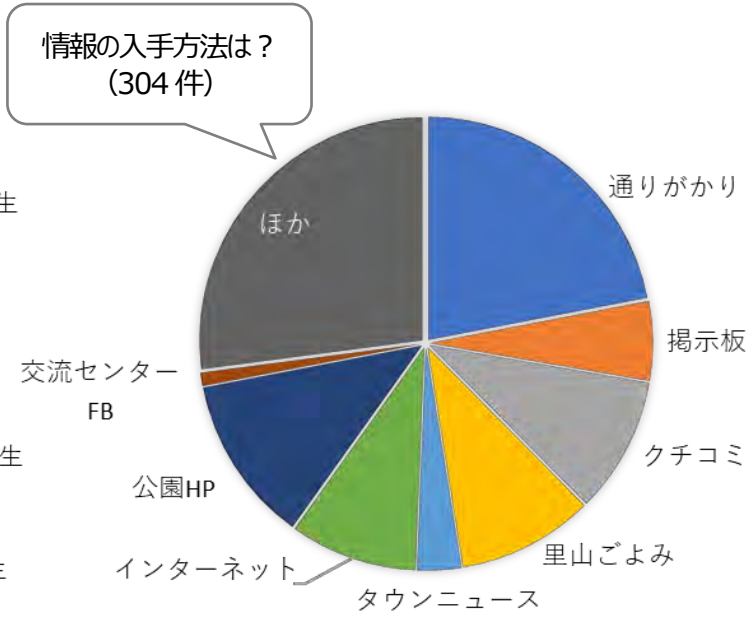
頻度は？
（321 件）



年代は？
（321 件）



情報の入手方法は？
（304 件）



■建物や外まわりのお手入れ状況、スタッフの接し方など

建物内外の清潔さ　（305 件）

掃除が行き届いている。よく手入れされていて感心した。
建物も清潔でお手洗いも気持ちよく使える。
住んでみたい。　よく整備されて素晴らしい。

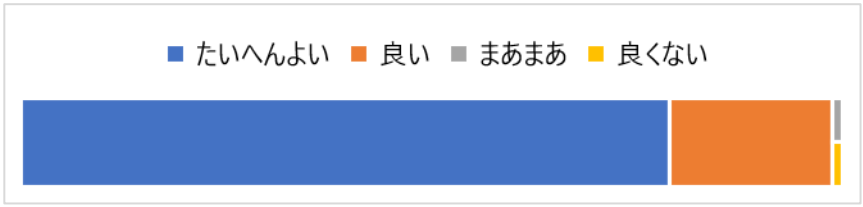
園内の植物の管理状態　（304 件）

奥津邸庭の手入れが素晴らしい。柿の木がよい。
広場の草も柔らかくよちよち子どもも遊ばせやすい。

安全性･安心感（299 件）

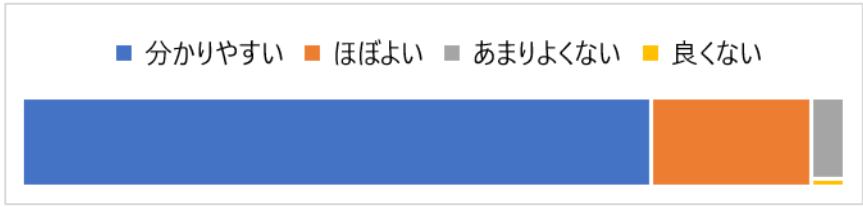
広場でころんでもいたくない。　居心地がよい。
(つどいの家は)つくえもあって勉強できるし、
広いから大人数でも遊べる。

スタッフの接し方（295 件）



丁寧で親切。温かさを感じた。やさしく話してくれてわかりやすい。
すぐ声をかけてくれてとてもよい。／声かけられずさみしかった。

掲示物や案内板の分かりやすさ（296 件）



季節感があってよい。注意書きに安心できる。
古い写真など展示してほしい。

■総合満足度　（305 件）

超超いいです。いつもありがとう。　ほっこりします。
昔の雰囲気がすき。　17時までとか少なすぎ。

（様式８）

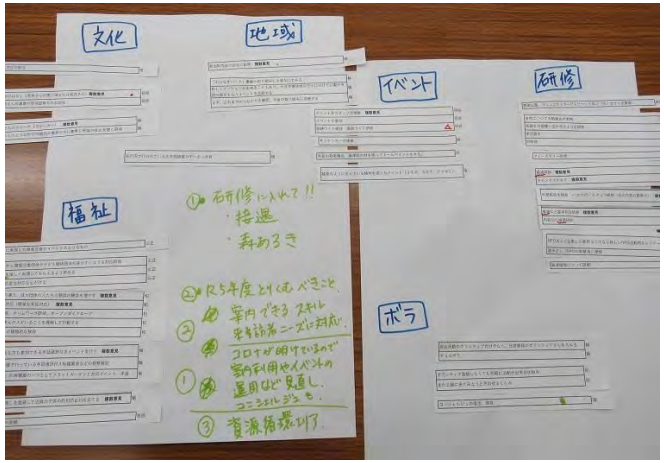
研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	R4.4.3	定例：公園経営の現在の動向 講師　町田　誠氏（横浜市立大大学院都市社会文化研究科客員教授　国交省 PPP サポーター）	職員 16 名	先進事例などから、地域の中の公園の役割を考え、利活用を公園経営の視点から考える。
2	R4.4.3	個人情報の取り扱い	職員 16 名	個人情報保護法及び取り扱いについて
3	R4.4.10 から毎月　全 10 回	シリーズ研修 SDG s ミニレクチャー 講師：和泉良司氏	職員 16 名	持続可能な開発目標 SDG s の一つ一つに着目しながら、事例をもとに学んだ。
4	R4.5.10	新治市民の森を歩く	職員 15 名	植物や森の構造を理解する。スマホを使い撮影の技法を学びながらルート理解や来訪者からの「よくある質問」等も照らし合わせた。
5	R4.5.23	花菜ガーデン（平塚市）見学	ハーブ部会 7 名	ほかの公園のハーブ園の見学。管理に活かすとともに、メンバー間の親睦を深める。
6	R4.5.31	施設管理者を対象とする出前研修　環境創造局公園緑地管理課　/　建築局保全推進課	1 名	施設管理者点検について、実施方法を中心に、予防保全と維持管理を学んだ。
7	R4.6.5	定例：施設の定期点検に関する研修	職員 16 名	施設点検について全職員で学び、来訪者、利用者の視線に立って、公園の安心安全を考えるとともに、日常巡視に活かす。
8	R4.7.3	定例：緊急時対応訓練	職員 15 名	公園内で起こりうる緊急事態を想定し、マニュアルをもとに訓練し、対応策検討、情報共有化。
9	R4.7.7	家庭防災員研修（青葉消防署）	1 名	講義と実習により、防火、救急、地震、風水害などについて学んだ。
10	R4.7.22	公共建築物の保全に関する研修	1 名	建築物や設備について、長寿命化工事、建築基準法第 12 条点検、省エネ・脱炭素化などを学び、適正使用、長寿命化を図る
11	R4.8.7	定例：防災訓練	職員 16 名	消防署と消防団の指導。救命指導会と初期消火訓練をおこない。基礎的な知識と技術を身に着ける。
12	R4.8.27	琴演奏の指導 ・講師　阿部大輔先生	お琴部会 10 名	合奏演奏の為のテクニック向上の指導を受ける。
13	R4.9.4	定例：公園見学レポート	職員 16 名	職員個々が事前に他の公園を見学しレポート作成、発表をとおして他の公園の状況を共有するとともに、公園運営に活かす。

14	R4.10.2	定例：秋祭りに向けて	職員 15 名	秋祭りに向けて、当日午前のボランティア全体ミーティングの報告など情報共有をおこなった
15	R4.11.6	定例：旧奥津邸　建具等しつらえについて	職員 16 名	旧奥津邸の建築や使用されている銘木、生活道具などについて知り、解説に活かす。
16	R4.11.15	公園樹木点検研修 主催：環境創造局　公園緑地維持課	1 名	公園内樹木点検の実施水準を確保し、良好な公園緑地管理につなげるため、講義と実習により学んだ。
17	R4.12.4	定例：臼杵の運び方、使い方について	職員 14 名	臼杵の準備、竈で米を蒸す、餅を搗く、餅をさばくなど、道具の使用法などを体験的に学んだ。
18	R5.1.8	定例：新治の歴史と体験談 講師：地元住民の方（S22 年新治生まれ）	職員 14 名	新治について 70 年前の環境や体験談など貴重な話を聞いた。
19	R5.1.12	プログラム運営及び安全研修	竹クラフト部会 11 名	にいはる里山交流センターのプロジェクトメンバーを対象にしたプロジェクト運営及び安全管理に関する研修。
20	R5.2.5	定例：スタッフ行動指針振り返り	職員 16 名	スタッフ行動指針について自己評価を書き込み、グループワークで共有し深めた。
21	R5.3.5	定例：前回の振り返り、来年度の研修と事業への提案	職員 15 名	前回、振り返りと共に出された意見をもとに、グループワークで共有し深めながら、来年度の研修と事業への提案を全体で共有した。

8/7　防災･救急救命訓練

12/4　臼杵の運び方･使い方



3/5 次年度　業務･研修提案

（様式９）

１．無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

（人）

事業カテゴリー	事業名・内　容	全回数	日にち	参加者数	ﾎﾞﾗ数	備　考
地域交流事業	十日市場中吹奏楽部スプリングコンサート	1	5/7	201		
	新治里山秋まつり	1	11/13	836	148	当会ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 75 人、外部 73 人
	どんど焼き	1	1/14	280	4	
オープンガーデン	ハーブ畑・栗林の開放	48	週1回	186	304	
施設活用・里山文化	むかしなつかしあそび	1	2/18	56	4	
	お琴の演奏会、おはなし会	33	各月1回	158	191	お琴;21 回、64 人／146 人 お話;11 回、94 人／45 人
施設管理ボランティア	園内美化・除草（延べ８人/月）、	92	週 1～2 回		143	
	落ち葉はき	1	11/27		29	※11/27 以外は園内美化で実施
	すす払い	2	12/21、1/29		23	
新治ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動紹介	公園、谷戸田、市民の森等の活動紹介	1	4/16	6	5	秋は参加者なし
季節展示・企画展示	五月飾り（こいのぼり等） 七夕飾り お盆飾り 十五夜飾り 竹細工作品展 正月飾り わら細工 つるし雛	8	4/7～5/19 7/2～7/10 8/13～8/18 9/10～9/13 10/7～10/19 12/8～1/17 1/20～2/17 2/2～3/14			主屋、長屋門等で展示。五月飾り、七夕飾り、正月飾り、つるし雛、竹細工はボランティアで実施
里山ごよみ発行	広報紙 5500 部発行	4				配布対象を精査し 4,500 部に変更。 6 月、9 月、12 月、3 月発行。

【イベント参加者アンケート】 105 件

15 プログラムでアンケートを行った。すべてのイベントが好評で、楽しかった・参考になった、またやりたい、とのコメントをいただいた。スタッフが多くありがたい、との声も多いが、野外では声が聞きとりづらい、との感想もあった。マスクの影響と思われる。

２．有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

（人）　（円）

事業カテゴリー	事業名・内 容	全回数	日にち	参加者数	ﾎﾞﾗ数	収入予算	収入決算	備 考
ハーブに関する事業（ラベンダー）	ラベンダーの花穂を使ったスティック作りの講習会	16	6-7 月	75	30	*25,000*	50,200	
ハーブに関する事業（その他）	ハーブを使ったクラフト講座（藍の生葉染め）	1	9/1	5	1	*20,000*	10,000	
里山文化に関する事業（単発）	栗の渋皮煮、 正月飾り、 竹籠六つ目編み	4	9/15、23 12/25 3/9	31	16	*40,000*	40,900	
里山文化に関する事業（連続）	竹とんぼづくり、竹かごづくり講座、田んぼ体験など	17		244	244	*50,000*	42,900	竹とんぼ工房が 7 月以降休止
自然観察に関する事業	旬の里山探訪	9		108	57	*24,000*	19,000	
地域作業所、ボランティアの物品頒布	作業所のｸｯｷｰ、市民の森竹炭、竹細工、布小物、ハーブ等の物品頒布（窓口カウンター及び秋まつり）	通年			多数	*400,000*	472,750	
にいはる長屋門朝市	地元農業活性化への協力（新治恵みの里事業）	42		1,529	42	*32,000*	49,500	
里山プチマルシェ	地産地消、福祉施設等の活動紹介と交流	1	10/23	32		*6,000*	0	重度身体障害者対応共催イベント。地産地消イベントと分離
わつなぎパーク事業 ※連携非営利団体との共催・協力事業のため、当会では直接経費等の収支発生は無し	新治恵みの里発展会による農業体験	27		1,208				
	梅田川を楽しむ会との生きもの調べ	1	5/21	10		参加費なし		楽しむ会 11 人
	青少年みどり遊楽舎による自然素材の子ども向け工作	4	6/4、9/3 12/3、 3/4	54				押し花しおり、ぶんぶんごま、がりがりひこうき、まつぼっくりのクリスマスオブジェ
	十日市場地域ｹｱﾌﾟﾗｻﾞ、里山会との元気づくりステーション（高齢者健康づくり）の運営	17		384				1～2 月はお休み

※他団体との協力事業については当会所属のﾎﾞﾗﾝﾃｨｱがいない場合カウント無し	とおかいちばまちづくりｽｸｰﾙﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ協力		12 月			参加費なし		十日市場ヤーンボーミング
	ほか提案を受け公園の設置目的に合致した事業		12 月	39	20	参加費なし		わら馬メンテナンス（緑区役所）

合計額:685,250 円

6/11　谷戸田の田植え体験

10/23　からだであそぼう in 新治

11/13　にいはる里山秋まつり　琴の演奏

2/2～3/14　ひな飾り

1/19　昔の暮らし学習（霧が丘小３年生）

（様式 11）

収支報告書（指定管理事業のみ）

最低賃金が大幅に上がったこと、電気料金の値上げにより各科目では予算オーバーとなった。
それでも地域防犯への協力で管理事務所に防犯カメラを設置することとし、懸念されていたケヤキの枝おろしなどを実施。消耗品等資材の節約につとめた。
緊急支援金等をいただいたことで大幅な赤字を免れた。

令和４年度　収支決算書　　（円）

収入の部	当初予算額 (A)　円	補正額 (B)　円	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)　円	差引 (C-D)	説明
指定管理料	26,779,095	422,000	27,201,095	27,201,095	0	3/31指定管理施設運営支援金
利用料金収入						
自主事業収入	597,000		597,000	685,250	-88,250	
雑入						
その他雑入						
収入合計（a）	27,376,095	422,000	27,798,095	27,886,345	-88,250	

支出の部		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費		17,553,000	0	17,553,000	17,780,608	-227,608	
	給与・賃金	15,650,000		15,650,000	15,945,156	-295,156	職員13人分
	社会保険料	1,120,000		1,120,000	1,087,825	32,175	労災・雇用保険含む
	通勤手当	600,000		600,000	561,470	38,530	8人分
	福利厚生費	150,000		150,000	169,638	-19,638	予防接種、制服等
	健康診断費	33,000		33,000	16,519	16,481	２人分
	勤労者福祉共済掛金	*0*		0		0	
	退職給付引当金繰入額	*0*		0		0	
事務費		1,235,000	0	1,235,000	1,185,484	49,516	
	旅費	10,000		10,000	14,954	-4,954	出張旅費
	消耗品費	380,000		380,000	312,926	67,074	コピー紙ほか事務用品
	会議賄い費	0		0		0	
	印刷製本費	20,000		20,000	14,000	6,000	リソグラフほか
	通信運搬費	180,000		180,000	192,574	-12,574	電話・インターネット・切手等
	使用料及び賃借料			0		0	
	（横浜市への支払い分）	88,000		88,000	88,008	-8	駐車場2台分
	（その他）			0		0	
	備品購入費	0		0		0	
	図書購入費	0		0		0	
	保険料	460,000		460,000	473,420	-13,420	施設責任賠償ほか
	職員等研修費	0		0		0	
	振込手数料	60,000		60,000	62,178	-2,178	給与振込
	リース料	17,000		17,000	17,424	-424	コピー複合機
	手数料			0		0	
	その他事務費	20,000		20,000	10,000	10,000	町内会費等
自主事業費		597,000	0	597,000	685,250	-88,250	ｲﾍﾞﾝﾄ資材・ボランティア保険、部会活動費等
管理費		6,540,000	0	6,540,000	6,771,408	-231,408	
・光熱水費合計		1,795,000		1,795,000	1,928,480	-133,480	
	光熱水費（電気）	1,400,000		1,400,000	1,537,447	-137,447	
	光熱水費（ガス）	60,000		60,000	67,705	-7,705	
	光熱水費（水道）	300,000		300,000	281,954	18,046	
	光熱水費（下水道）	35,000		35,000	41,374	-6,374	
・清掃費							
・修繕費		300,000		300,000	291,500	8,500	小破修繕
・機械警備費		1,050,000		1,050,000	1,129,984	-79,984	機械警備委託(セコム）防犯カメラ設置
・公園及び公園施設設備保全費		3,395,000		3,390,000	3,421,444	-31,444	施設維持費合計
	施設（建物）設備保守	475,000		470,000	512,780	-42,780	空調・消防設備保守等委託
	園地管理費	2,520,000		2,520,000	2,500,200	19,800	主に植物管理
	その他保全費	400,000		400,000	408,464	-8,464	ﾄﾚﾍﾟ等消耗品、ｺﾞﾐ回収
公租公課		1,224,500		1,224,500	1,260,170	-35,670	他収入と按分
	公租公課（事業所税）	0			47,900	-47,900	法人税（今期より）
	公租公課（消費税）	1,150,000		1,150,000	1,101,870	48,130	
	その他公租公課	74,500		74,500	110,400	-35,900	市県民税,自動車税等
事務経費（本部分）		480,000		480,000	502,860	-22,860	会計事務所手数料　（他収入と按分）
雑費							
支出合計（b）		27,629,500		27,629,500	28,185,780	-556,280	
差引　（a－b）		-253,405	422,000	168,595	-299,435	468,030	NPO会費、繰越金等で負担

（参考）指定管理料事業外の経費

設置管理許可収入合計（c）	80,000		80,000	78,513	1,487	自販機1台
設置管理許可支出合計（d）	34,128				0	5年間一括払い44,640円を換算すると8,928円、電気代25,200円
差引　（c－d）	45,872			78,513	-78,513	

（様式 10）

業務の第三者委託実績

業　務	内　容	委託会社	金額　（円）	年回数	実施月
閉館時警備 及び火災等対応	建物警備（AED 含）	セコム(株)　都筑支社	1,068,384 円	毎日	毎日
植物管理	庭木の管理指導及び 特殊樹木・高木剪定	山十四造園 ＜緑区＞	629,200 円	15 回	4 月、11 月、1 月
設備点検	消防設備の法定点検	中山防災設備(株) ＜緑区＞	155,980 円	2 回	9 月、3 月
施設管理	屋根等建物高所点検	関佳工務店 ＜緑区＞	55,000 円	2 回	9 月、3 月
植物管理	除草・剪定等	山惣　＜南区＞	2,526,500 円	月 7～9 日実施 別途斜面草刈 2 日間	年間、斜面除草は 9 月
設備保守点検	空調保守点検・修理	三菱電機ビルテクノサービス(株)	214,500 円	点検 1 回（不調 2 回）	10 月点検、　6 月・9 月修理

（様式 12）

運営目標・実績報告（自己評価　◎:特筆すべき取組がある　○:達成している　△:改善を要する）

項　目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実　績	自己評価	改善点等・今後の取組
業務運営1 （事業計画書様式2:運営業務の実施計画・取組）	感染症防止対策を引き続き行いながら、人や地域とのつながりを大切に、来訪者への安心感や癒しを提供していく。詳細は様式2―2、3を参照のこと。	コロナ禍での社会状況を踏まえ、感染症防止対策を引き続きすすめた。公園評議会の開催、地元消防団との訓練、秋には里山秋まつりも開催できた。近隣小学校への協力事業も再開できた。	◎	感染症防止対策の変化など職員間で協議協力し、より良い来訪者サービスの提供に努める。
業務運営2 （事業計画書様式2:管理運営体制、人員の配置と研修計画）	・変更した組織編制で円滑にすすめられること ・スタッフ全員での研修会 12 回	センター長が夏場に入院したが他スタッフで滞りなく業務遂行。スタッフ全員の研修も毎月1回実施した。	○	スタッフ研修の日にちを変更（第1日曜午後→第1月曜午前）、養生日に当てることで確実に全員が集中できる環境で実施する。

業務運営3 （事業計画書様式3：利用者サービスの向上・利用促進策）	**・新治里山公園運営プロジェクトの推進（登録会員 50 名）** **・上記プロジェクトによる里山文化・自然等の体験イベント 100 回以上** **・どんど焼き、新治里山秋まつりなど地域交流型イベント 2 回** **・来訪者アンケート 10 件／月以上** **・公園評議会の開催**	・登録会員 58 名（4 名増）。 ・当PJによる主催イベントは年間 150 回開催。 ・中学校吹奏楽演奏会、新治里山秋まつり、どんど焼きなど多くの方の協力を得て実施できた。 ・一般来訪者アンケートは 200 件を超えた。	◎	室内で実施するイベントも感染症防止対策を行いながらすすめることができたが、飲食を伴う行事は再開していない。今後もボランティアの方々と協議しながらより適したイベント等を検討する。
業務運営4 （事業計画書様式3：広報・プロモーションの取組）	**・新治里山ごよみ 5,500 部 年 4 回 発行** **・HPのつれづれ日誌月 3 回、 facebook 週 1～2 回更新** **・公園の紹介動画の製作**	・新治里山ごよみは十日市場中学校の全数配布をやめ、緑区内小学校全部に郵送で教員数を送ることを始めた。部数は 4,500 部。 ・HPのつれづれ日誌は2回程度、facebookは週 1 回以上更新。 ・紹介動画の制作には至らなかった。	○	HP のリニューアルをすすめており、施設利用申請書のダウンロードなど使いやすくなる。Facebook は投稿を増やし、閲覧数を増やすようにする。紹介動画制作に至らず次年度に繰越す。
業務運営5 （事業計画書様式3：市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成）	**・新治市民の森保全管理計画協議会定例会（新治里山調整会議）11 回** **・新治での里山保全ボランティア活動紹介講座の開催 2 回** **・梅田川水辺の楽校協議会の参加** **・8 団体以上との共催・協力で、わつなぎパーク事業の実施**	新治市民の森保全管理計画協議会定例会の運営と参加。今年から梅田川水辺の楽校協議会の運営委員会が立ち上がり参加となった。わつなぎパーク事業として、朝市、森のクラフト、元気づくり、からだと遊ぼう、など多くのイベントに協力、開催できた。	◎	引き続き、新治の里山保全活動に協力し、来訪者等に「里山がそばにある暮らし」の大切さを伝えていく。
業務運営6	―	―		―
業務運営7 （事業計画書様式3：本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮）	**・業務の第3者委託はすべて市内業者。** **・SDGs17 目標のうち、10 項目について規模が小さくても認識できる事業・業務となっている。** **・保育園・幼稚園、小中学校だけではなく、高齢者・障がい者福祉施設が気軽に利用している。**	・第3者委託は予定通り実施。 ・SDGs ミニレクチャーを10回開催し、業務との関係を考えるきっかけとなった。 ・保育園や学校等の利用が再開し多くの子供たちが訪れた。 ・身体障害者支援の団体とイベントを行うことができた。	◎	第 3 者委託はこれまで同様にすすめる。 インクルーシブをテーマに多様な人々が公園を利用できるようにしていく。

業務運営8 （事業計画書様式4：公園の魅力を高める施設保全・管理）	**・利活用から見た管理ガイドラインの確認・見直しをスタッフ全員で月1回行う。** **・施設管理スタッフ、事業運営担当で作業計画会議を毎月1回行い、施設・植物管理全体の作業の計画と成果を確認する。**	・毎月のスタッフ研修で、「利活用から見た管理ガイドライン」の確認と更新を行った。 ・毎月の施設管理作業計画会議で、作業の進捗と予定、またその意義などを確認し、現場での実際の作業に反映させつつ管理作業を実施した。	◎	更新した内容を再確認し、作業の進捗により、優先順位の検討をしながら進めていく。
業務運営9 （事業計画書様式4：施設（建物等）、設備の維持管理、修繕計画）	**・日常管理、定期点検の結果をもとに職員、専門業者、役所で対応することを精査、すみやかに対応する。** **・中長期の修繕計画について案を作成する。**	一級建築士による定期点検のほか、スタッフ研修として全員が定期点検に参加し、日々の巡視点検に活かした。今年度は提案していた行政による修繕も実現した。	◎	経年劣化の箇所については引き続き観察し、簡易な修繕はスタッフで行い、困難なケースは協議していく。
業務運営10 （事業計画書様式4：樹木、植栽等の管理）	**・樹木が安全、適切に管理されている。** **・子どもたちが広場（原っぱ）で裸足で遊んでいる。** **・水辺周辺では在来植物の維持、カワセミやゲンジボタルが生息。**	隣接地の高木の枝折れがまた上部で引っ掛かったため、立入を制限。前庭ケヤキは60%ほどの枝下ろしを実施。 広場では、幼児を遊ばせても安心、との声をいただいている。カワセミは日常的に生息。	◎	来訪者目線に立って安全第一、人にも生き物にもやさしい環境づくりを今後もすすめていく。
業務運営11 （事業計画書様式4：巡視・清掃）	**・作業確認表等で確実に実施。** **・来訪者から「いつもきれい、ほっとする」との声をいただく。**	消毒等の感染症防止対策も行いつつ、日々の清掃活動を行った。室内利用が徐々に再開したことに伴い、作業確認表の更新をすすめた。 アンケートでは毎回、手入れが行き届いている、との声をいただいた。	◎	アンケートなど来訪者の声をスタッフで共有し、地域の財産として大切に管理していくことを心がける。
収　支 （事業計画書様式7：収入確保、経費節減策）	**・人員配置の変更、消耗品等の備品管理の徹底により、全体赤字額 30 万円以内。（最低賃金の大幅値上げにより経費削減についてこれ以上対応できません）**	最低賃金や光熱水費の大幅増となったが、消耗品等の節約につとめた。また地域防犯への協力で管理事務所に防犯カメラを設置することになった。	◎	緊急支援金等をいただいたことで大幅な赤字を免れた。しかし、引き続き節約に努める。